

Ro 逆浸透膜フィルターについて

株式会社 環境テクノス
TEL 073-473-6644
FAX 073-473-6664

この度は弊社販売のフィルムテック社製ケース一体型逆浸透膜（RM050、075）をお買い求め頂きありがとうございました。

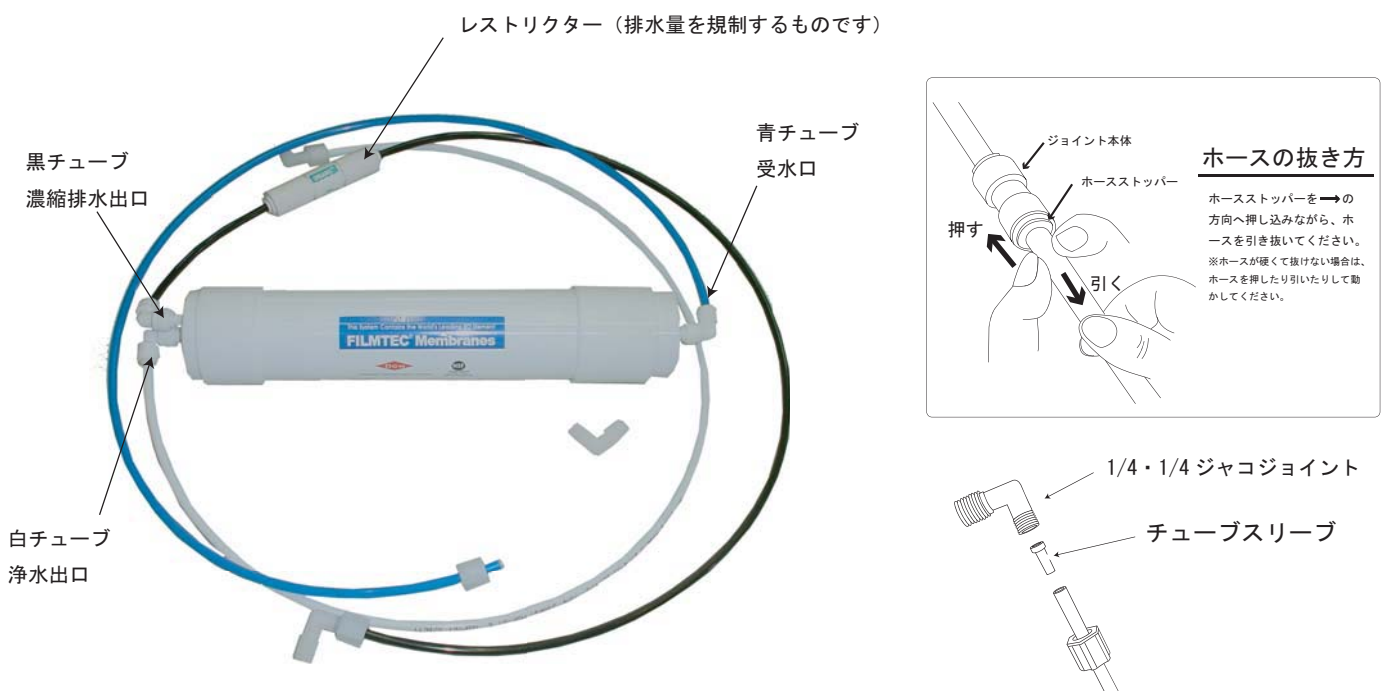
この逆浸透膜をご利用に当っては下記使用基準をご理解の上、ご使用頂きますようお願いいたします。

使用基準

原水	イオン濃度 500ppm 以下
濁度	2 以下
水温	0 ~ 40℃
PH	2 ~ 13
最大圧力	8kgf/cm ² 以下
生産能力	050 は 50GPD (190ℓ / 日)、075 は 75GPD (285ℓ / 日)
除去率	95 ~ 99%

- ① 逆浸透膜（TFC）を水道水でご使用の場合は、塩素除去の必要がありますので、前処理として活性炭フィルターを通してください。
- ② 井戸水でご使用の場合は、プレフィルターは5μ以下のフィルターで前処理をしてください。
- ③ 逆浸透膜は受水圧力が高いほど、除去率（純粋度）はUPしますが、8kgf/cm²以下でご使用ください。
- ④ 水温により浄水の生産量が変化しますが、水温が1℃上がると浄水の生産量が約2%増えます。逆に1℃下がりますと約2%減ります。
- ⑤ 使用基準表示の生産量は水温25℃、加圧4kgf/cm²を基準としておりますので、ご使用に当っては水温及び受水圧力を勘案してご使用ください。

各部名称



※この説明書は、逆浸透膜のご利用経験者を対象に記述しております。